

分離・分割発注に係る「重複して落札者となることができない」工事について

１．対象工事について

入札参加条件（公告の９及び入札説明書の１１）に、次のように記載しています。

「例」

（１１）次に掲げる工事の落札者は、重複して落札者となることができない。入札は開札順位に従って執行し、順次落札者を決定する。なお、一つの工事について落札者となった者が、その後開札される他の工事について入札を行っている場合は、その入札を無効として取扱う。

開札順位 １ 「 工事 」

開札順位 ２ 「 工事 」

開札順位 ３ 「 工事 」

２．落札者の対応について

その後に開札する工事の**入札書を既に提出している**場合

その入札は**自動的に無効**として取扱います。

辞退届を提出する必要はありません。

その後に開札する工事の**入札書を提出していない**場合

入札書受付締切前に辞退届の提出をお願いします。

辞退届を提出しなかった場合や、入札を行った場合は、無効として取扱います。